

天下百姓一云真人二云朝臣三云宿祢四
云忌寸五云道師六云臣七云連八云稻置
云々此秋田河内と云河南ハ河を郡之河也
とい秋田なり東鑑十に書文治六年条下
に河内秋田城とあり上津野以下の村名今
古人よ尋傳れた詳なり但腹本といふを
男麻の肉より今ハ狼の字を書新代ハ能
代の事よや大河といふ城下より又里記
をなれ又寸目といふ所より大衝とい衝
の字の誤よりして街衢の事よや街衢の二
衝

字をよツジと訓して庭訓亦よりて過の
事なり街ハ説文云四通五路衢ハ北史李
庶ガ傳より出るとを五路十字の字ハ形なりと
兼十道之大衢といふなりべー十字と出
て則過と訓む慰喻の二字先恭也記ハ慰喻
皇后之意とあり恩賚といハ賚ハ賜と同
て賜なり津恒日本書紀ハ都加留ナリ
又津刈ともあり麻候といふとて親
かきをいふや温清ハ應神記愛見媛ハ温
清之懐とあり繫引といハ公を付て引ふ事